

2016年6月吉日

会員の皆様へ

グリーン購入ネットワーク(GPN)
会長 平尾 雅彦

重要なお知らせ 会費の改定について

会員の皆さまにおかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。また、日頃からグリーン購入ネットワーク（GPN）の活動にご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

GPNは、1996年の設立以来、19分野における購入ガイドラインの制定、製品・サービスの環境情報データベース「エコ商品ねっと」の運営、フォーラムや研修会の実施、ニュースレターやメールマガジン、ウェブサイトによる情報提供等を通じ、グリーン購入の普及・促進に取り組んでまいりました。また、全国8地域（北海道、宮城、埼玉、横浜、三重、京都、大阪、九州）の地域ネットワークと連携し、各地域に根差した活動を展開してまいりました。このように、長年にわたりグリーン購入の普及活動を継続できましたのも、ひとえにGPNの趣旨にご賛同くださる会員の皆さまからのご支援、ご協力があったからこそと、深く感謝申し上げます。

さて、GPNを取り巻く状況は、そのスタート時と比べて大きく変化しています。とりわけ、昨年の国連の持続可能な開発目標（SDGs）の合意や、気候変動枠組条約第21回締約国会議（COP21）におけるパリ協定の採択は、低炭素かつ持続可能な社会の構築を加速させるものであり、その実現のためには、さまざまな主体が結束し、これまで以上に積極的に取り組む姿勢が強く求められています。GPNの活動は「広がりを求める普及」から「深さを求める実践」に重心を移すとともに、会員の皆さま、国や地方自治体、その他さまざまな主体と連携を強化しながら、活動の充実を図り、新たな活動に意欲的に取り組んでいかなければならないと考えております。

他方、GPNの運営の財源は、会員の皆さまからの会費収入及び「エコ商品ねっと」掲載料等の自主事業収入と、行政等からの委託事業収入等からなっていますが、諸活動の充実に伴い、財政需要が大きくなってまいりました。この間、経費削減に努め、会費の収納率の向上対策にも努めながら運営してまいりましたが、自主事業のための資金の確保は大きな課題となっております。

以上の状況を踏まえ、代表理事会、理事会において約1年をかけ対策の検討を重ねてまいりました。GPNは設立以来20年間、会費の改定を行わずに運営してまいりましたが、社会の要請に応え、GPNの活動の充実・強化を図るためには財政基盤の確立が急がれます。そこで、2015年11月に開催しました第104回理事会にて、下記のとおり会費制度の改定の承認を得た次第です。

GPNは、今般の会費制度の改定の趣旨を踏まえ、会員の皆さまとともに、活動をさらに充実・発展させ、持続可能な社会の実現に向けて邁進する所存です。会員の皆さまには、誠に恐縮に存じますが、新たな取り組みのための本趣旨をご高察のうえ、より一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

お問い合わせ先：グリーン購入ネットワーク(GPN) 事務局

TEL:03-5642-2030 FAX:03-5642-2077 E-mail:gpn@gpn.jp

* 郵送先ご住所は、発送前の5月末日時点のデータに基づき作成しておりますため、ご案内に行き違いがありましたらご容赦ください。

記

1. 会費制度の改定

企業：従業員数による口数設定方式（1口1万円）から、従業員数の区分に応じた年会費額設定方式へ変更

行政：都道府県政令指定都市とその他自治体の区分を新設

民間団体：前年度の財政規模に応じた年会費額に改定

2. 入会金制度の導入

2016年度（平成28年度）より、新規入会団体を対象に、入会金を申し受けます。

※入会金額は年会費と同額です。

3. 実施時期

新会費は2017年（平成29年）4月1日から適用されます。

※2016年度（平成28年度）の会費は従来通りです。

4. 新会費

	条 件	金 額
企業会員	従業員数 500人未満	18,000円以上
	500人以上 1,000人未満	40,000円以上
	1,000人以上 5,000人未満	60,000円以上
	5,000人以上	80,000円以上
行政会員	都道府県・政令指定都市	20,000円以上
	その他の地方公共団体	15,000円以上
民間団体*	前年事業年度の財政規模が五百万円未満	5,000円以上
	前年事業年度の財政規模が五百万円以上	15,000円以上

※民間団体：消費者団体、生協、財団、社団法人等の非営利団体

以上

<取り組みの強化に向けて>

国際動向も踏まえ、GPN活動の一層の強化・充実や新たな展開として、以下のような取り組みを進めています。

○昨年度から新たな分野として取り組んでいる電力のグリーン購入や、生態系の破壊が課題となっているパーム油の持続可能な原材料調達に向け、事業者対象の研修を行うとともに、環境省が推進する国民運動であるCOOL CHOICE等との連携を図り、購入者への情報提供や啓発を行います。

○「エコ商品ねっと」は、掲載製品の環境配慮度の評価情報の提供や購入の利便性の向上策の検討を行い、実施します。

○会員が、自らのグリーン購入のレベルを評価できるツール（社会面も考慮）をつくり、他団体の取り組みの情報共有や研修を通じて、グリーン購入をレベルアップできる仕組みをつくりまします。

○ビジネス機会の創出支援につなげるために、GPNの多様な会員構成・ネットワークを活用した交流の拡大に取り組みまします。

○グリーン購入の取り組みが促進される制度的な基盤づくりを推進するため、グリーン購入法や東京オリンピック・パラリンピック、その他の施策や制度等への提案活動を強化します。